

RECRUITMENT 2020

徳島青年会議所は徳島に生きる品格ある青年であれば、個人の意思によって入会できます！
ただし、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力をもつために25歳から40歳までという年齢制限を設けています。年齢制限があるからこそ懸命に活動することができ、同世代の組織だからこそ芽生える友情がここにあります。私達は今までも豊かな社会の実現のために様々な事業を展開し、多くの気づきや学びを得てきました。これからは徳島の明るい未来のために私達は日々成長を続け、活動していきます！私達と切磋琢磨し、素晴らしい友情を築きながら、この徳島を元気にしていきましょう！皆様の御入会をお待ちしております。



JAYCEE 研修委員会 委員長 **左東 真仁**

2019 年度入会者の声



株式会社 ニッセイ徳島
代表取締役
岡本 悠生 (35)
【2019 年度入会】

徳島青年会議所への入会動機は、知り合いを増やしたいという稚拙な考えでした。入会当初は周りの皆様のような熱意や情熱はなく、ただ参加をしているだけの状態でした。しかし、そんな私も気が付けば地元徳島の為に何か力になればと考える程になりました。1年程の期間でこれ程にも人の考えを変えることの出来る場所は、青年会議所を置いて他にはないと感じています。今後も積極的に活動に参加し、自分自身の為、徳島の為に成長していきたいと考えております。



株式会社 松家製作所
取締役営業部長
省地 高広 (34)
【2019 年度入会】

徳島青年会議所に入会したきっかけは、弊社社長の勧めでした。当初は分からないことばかりでしたが、例会や委員会に出席することで、当会議所の活動の意味、また自分自身の成長につながるかと確信しました。また、今では難しくなった色々言い合える友達関係もこの団体なら業種や年齢問わず築くことが出来ました。入会に至るきっかけは人それぞれだと思いますが、興味を持った方は是非入会してみてください。一緒に徳島の未来を考え、盛り上げていきましょう！



株式会社 ワイ・ビー・ケイ工業
取締役
山田 達也 (33)
【2019 年度入会】

私は「自己成長の機会」を得ようと思い、入会しました。毎月の例会や、事業に参加する中で、徳島の未来を良くしたいと思っている人がこんなにいるのか、その未来の為に真剣に向き合う姿を見て自分も先輩方に近づけるようになりたいと思い始めました。一緒に同じ目標を達成するために助け合った仲間達、助けてくれた先輩方との出会いに感謝しています。その中で自分自身を見つめ直す機会をいただくことが出来ました。学びを実践し、成長し続け、徳島の発展に貢献できる人になりたいと思います。

2019 年度 開催事業一覧

※「AWAODORI CAMP」、「徳島スポーツフェスティバル」、「にし阿波の花火」は継続で開催中



とくしまeスポーツフェスティバル
～闘電街～
教育機関、地域、行政、企業が連携し、徳島eスポーツ協会が3月に設立。成果発表として、親子をターゲットにすることでeスポーツの裾野を広げようと「とくしまeスポーツフェスティバル～闘電街(とうでんがい)～」を開催しました。当日は、商店街がゲームストリートに変わり、5,000人を超える来場がありました。これからは、徳島のeスポーツ振興に向けて引き続き展開を進めています。

阿波みらいアカデミー
2019年度、当委員会は、大学生及び高校生を対象とした人材育成事業「阿波みらいアカデミー」を実施しました。ドリンク販売による徳島の魅力発信、徳島の伝統工芸品の物販、異文化交流のできるベトナム料理店、食品ロスを解決するおでん居酒屋、商店街の活性化といった「徳島を良くするビジネス」の創造・実践を通して、参加学生の意識を変革し、徳島と結び付いたキャリアパスを歩み出すきっかけとすることができました。

AWAODORI CAMP
阿波踊りの宿泊施設不足を解消するために2017年から開催している「AWAODORI CAMP」事業。3年目となる昨年は、どなたでも無料で入場して楽しんでいただけるイベントの同時開催にも力を入れました。残念ながら台風10号の影響により14日以降のイベントは中止になってしまいましたが、12日の初日だけで県外から約70組300人にご利用いただき多くの皆様楽しんでいただくことができました。

徳島スポーツフェスティバル
スポーツの可能性を引き出すために、異なるスポーツであっても協力し合い行政、企業、地域の人も巻き込んだ連携で20種類以上のスポーツを体験することができる事業を行いました。さらにスポーツ以外のコンテンツとのコラボやPRブースを設営することで来場者にスポーツの魅力を実感していただくことができました。この事業を参考に複数のイベントが開催され、2019年度は徳島県主催で第2回スポーツフェスティバルが開催されました。

にし阿波の花火
記念すべき令和元年の10月5日、「にし阿波の花火」は初開催の日を迎えました。会場となったにし阿波地域の皆様、そして美馬青年会議所をはじめとする同志の協力のもと、中四国初であり、関西最大級2万発を超える花火競技大会となりました。動員は5万人を超え、中四国では珍しく有料席をメインとすることで、これまでの規模の事業を達成することができました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。徳島青年会議所は、民間の青年経済団体の一員としてSDGsの普及啓発活動に取り組んでいます。

TOKUSHIMA JC REPORT

Junior Chamber International Tokushima January 2020

基本理念

この街の未来に責任を持つ

基本方針

- オール徳島で魅せる大人の背中
- 市民が描く徳島の未来ビジョン
- 自分を変える、そして自分を変える
- 多くの人とつながり、力を合わせる

理事長挨拶



第64代 理事長

御手洗 遥

HARUKA MITARAI

LOM 歴

- 2013年 研修委員会 委員
- 2014年 総務委員会 セクレタリー
- 2015年 広報例会委員会 委員長
- 2016年 出向者支援委員会 委員
- 2017年 未来育成青少年室 室長
- 2018年 副理事長
- 2019年 監事

出向歴

- 【徳島ブロック協議会】
- 2014年 政治論議推進委員会 委員
- 2016年 財政局 次長
- 【四国地区協議会】
- 2015年 LOM支援委員会 委員
- 2016年 財政審査会議 委員
- 【日本青年会議所】
- 2016年 アジアネットワーク確立委員会 委員
- 2017年 アジアアライアンス構築委員会 委員
- 2019年 JICプログラム推進委員会 運営幹事

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より一般社団法人徳島青年会議所へのご支援ご厚誼を賜り心より感謝申し上げます。本年は「この街の未来に責任を持つ」を基本理念に掲げ活動してまいります。

昨年、令和という新しい時代を向かえた徳島はまだ多くの諸問題を抱えており、その大きな柱が人口減少と少子高齢化です。子供が増えず高齢者が増え、そして若者が離れていく。これが徳島市における明確で継続的な課題であります。本年は徳島の多くの企業の皆様と力を合わせ、徳島で生きる若者を増やす運動を展開し、これらの課題を継続的に解決できるフレームワークの構築に全力で取り組んでまいります。

そして、本年は徳島市市長選挙が行われます。この街の未来にとって今一番必要なことは、多くの市民一人ひとりが徳島の未来ビジョンをしっかりと考える機会を創ること、そして立候補者と有権者が双方向に意見を交わし合い理想的なビジョンの実現に近づけることです。徳島のより良い未来ビジョンを描けるよう、市民の皆様の政治参画を推進する事業を広く展開してまいります。

令和という時代の混沌とした未来を見据えるにあたり、私達はこの徳島の今を生きる一人の大人として、どうあるべきか。この地域社会に属する一人の青年として、何を成すべきかということを実際に考え行動しなければなりません。それが「この街の未来に責任を持つ」ということです。

徳島の今を生きる大人一人ひとりが責任感を持って、未来ビジョンを描き力を合わせて行動すれば、きっと明るい豊かな徳島を子供たちに手渡すことができると信じています。志を持った仲間達とともに徳島青年会議所がその先端を走るリーダーとなれるよう、理事長として精一杯邁進してまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



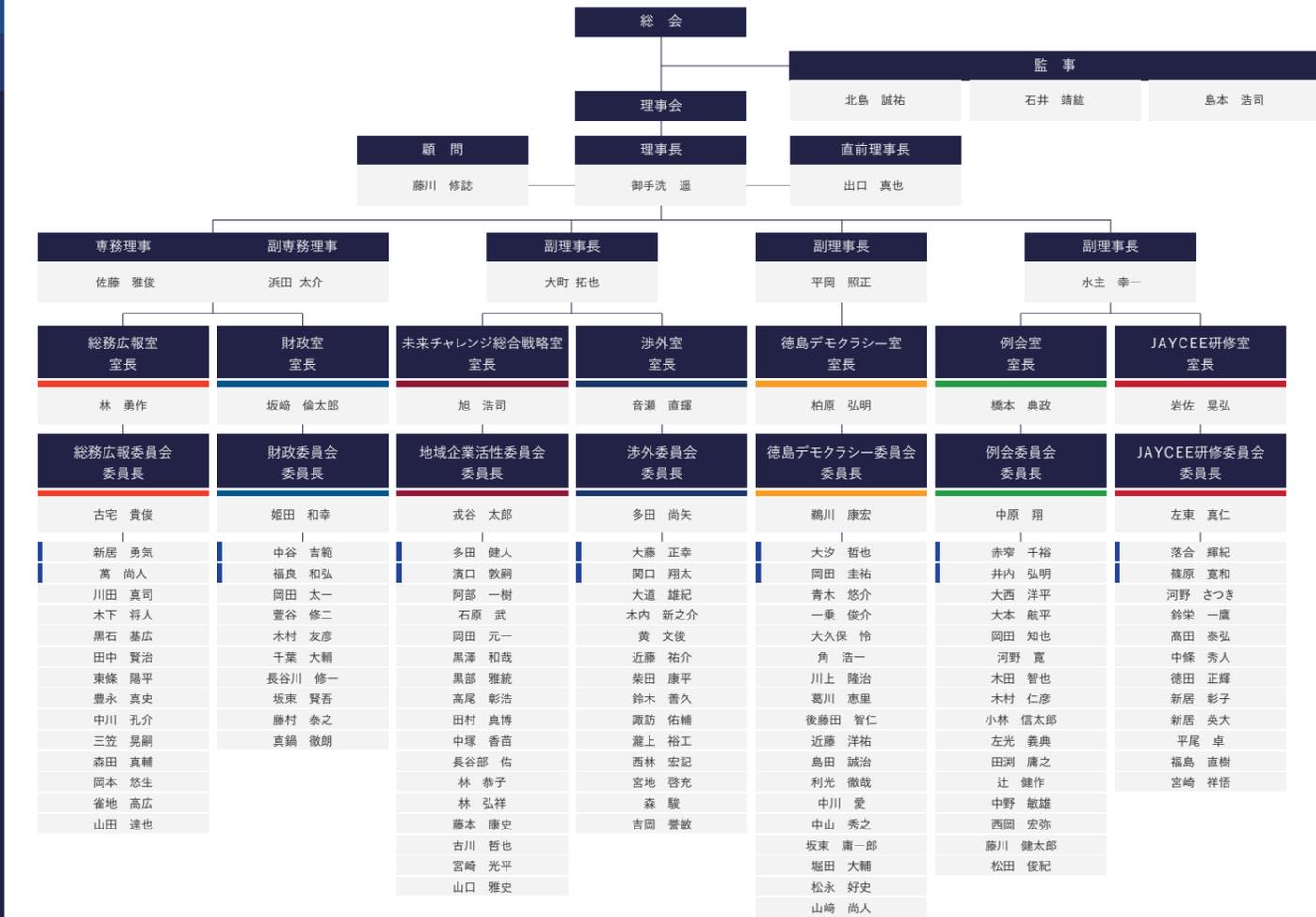
一般社団法人
徳島青年会議所

〒770-0865 徳島県徳島市南末広町5番8-8号 徳島経済産業会館2F
TEL 088-623-1478 | FAX 088-653-0887
URL www.tokushima-jc.or.jp | MAIL info@tokushima-jc.or.jp

(一社)徳島青年会議所2020年度組織図

Junior Chamber International Tokushima

January 2020



理事長 株式会社ハルカーステーション 代表取締役 御手洗 遥 (35) 【2013年入会】	直前理事長 有限会社コンセルジュ 代表取締役 出口 真也 (39) 【2014年入会】	顧問 株式会社藤川自動車 専務取締役 藤川 修誌 (39) 【2012年入会】	監事 株式会社北島建設 代表取締役社長 北島 誠祐 (39) 【2012年入会】	監事 有限会社石井写真館 代表取締役社長 石井 靖紘 (38) 【2016年入会】
監事 株式会社島本製作所 専務取締役 島本 浩司 (35) 【2009年入会】	副理事長 株式会社トクワン 代表取締役 大町 拓也 (38) 【2015年入会】	副理事長 株式会社フラットクロス 代表取締役 平岡 照正 (37) 【2013年入会】	副理事長 有限会社水主橋木造園 取締役 水主 幸一 (35) 【2015年入会】	専務理事 東光株式会社 取締役 開発企画部長 佐藤 雅俊 (36) 【2014年入会】
副専務理事 株式会社浜田塗装 代表取締役 浜田 大介 (36) 【2012年入会】	総務広報室 室長 社会福祉法人とみだ社 運営推進室 室長 林 勇作 (37) 【2012年入会】	財政室 室長 住吉海運株式会社 常務取締役 坂崎 倫太郎 (34) 【2017年入会】	未来チャレンジ総合戦略室 室長 株式会社旭金属 代表取締役社長 旭 浩司 (39) 【2014年入会】	渉外室 室長 株式会社音瀬コンピュータ会計センター 専務取締役 音瀬 直輝 (35) 【2015年入会】
徳島デモクラシー室 室長 株式会社カスコ 代表取締役社長 柏原 弘明 (38) 【2013年入会】	例会室 室長 有限会社水香園 代表取締役 岩佐 晃弘 (36) 【2012年入会】	JAYCEE研修室 室長 すまいる整骨院 整体院 院長 岩佐 貴俊 (35) 【2015年入会】	総務広報委員会 委員長 ケイティム株式会社 取締役 古宅 貴俊 (35) 【2011年入会】	財政委員会 委員長 一般社団法人徳島新聞社 取締役 田中 和幸 (39) 【2017年入会】
地域企業活性化委員会 委員長 株式会社ジェイアイティ 取締役 戎谷 太郎 (34) 【2016年入会】	渉外委員会 委員長 四国ビル管理株式会社 専務取締役 多田 尚矢 (30) 【2018年入会】	徳島デモクラシー委員会 委員長 Less is design 株式会社 常務取締役 鶴川 康宏 (36) 【2016年入会】	例会委員会 委員長 有限会社なかはら 専務取締役 中原 翔 (35) 【2018年入会】	JAYCEE研修委員会 委員長 株式会社群生 常務取締役 左東 真仁 (34) 【2018年入会】

出向者代表あいさつ



公益社団法人
日本青年会議所 監事
北島 誠祐

公益社団法人 日本青年会議所 監事の役割を拝命させていただきました。北島 誠祐と申します。このような重役を賜ることができたのも、徳島JCメンバー一同の支援、ならびに、先輩諸氏による功績のおかげと存じます。いただいた機会を余すことなく活かし、得たものを徳島JCのみならず、地域へ還元していくことで責任を果たしていく所存です。また、日本青年会議所がよりよい活動・運動を推進し、2020年度の基本理念

である「全ての人がびとが笑顔で生きがいを持てる国 日本の創造」が達成できるよう、監事として、理事の業務執行を監査するとともに、本会の業務及び財産が正しく運用されるよう職務を遂行して参ります。最後に、今年度、青年会議所の運動が地域の未来を切り拓く一歩になることを心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

出向者リスト

(公社)日本青年会議所		(公社)日本青年会議所 四国地区協議会		(公社)日本青年会議所 四国地区協議会 徳島ブロック協議会	
監事	北島 誠祐	渉外委員会	監事補佐	大藤 正幸	安全保障推進委員会 委員長
組織拡大戦略会議 委員	林 勇作	渉外委員会	監事補佐	坂崎 倫太郎	安全保障推進委員会 副委員長
価値デザイン委員会 委員	瀧上 裕工	渉外委員会	監事補佐	堀田 大輔	安全保障推進委員会 委員
地域スポーツ活性化委員会 委員	青木 悠介			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
地域スポーツ活性化委員会 委員	岡田 元一			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
地域スポーツ活性化委員会 委員	黒部 雅統			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
総活躍社会確立委員会 委員	大町 拓也			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
総活躍社会確立委員会 委員	川田 真司			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
総活躍社会確立委員会 委員	近藤 祐介			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
総活躍社会確立委員会 委員	西岡 宏弥			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
国際ビジネス推進会議 委員	中谷 吉範			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
日中間関係構築委員会 委員	岡田 圭祐			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員
渉外委員会	岩佐 晃弘			組織連携委員会 委員	組織連携委員会 委員

委員長あいさつ

<p>総務広報委員会 古宅 貴俊</p> <p>本年は総務と広報が一つになった、当委員会が誕生する運びと相成りました。時代の背景や環境の変化を踏まえながら進化してきた運営方法をしっかりと引き継ぎ、それぞれが持つ専門知識や経験を基に情報管理、スケジュール管理、事務管理を行います。さらに、青年会議所活動・運動を広く発信するホームページや広報誌を中心とした広報活動を行います。組織全体のことを考え、各委員会が質の高い運営ができるようサポートします。</p>	<p>財政委員会 堀田 和幸</p> <p>当委員会では、予算や決算が例会や事業、ひいては団体の姿を映す鏡であることを認識し、一般社団法人格を有する団体として会計基準に則り、活動を円滑に行うための財政委員会を開催します。そしてそれに必要な支援を実施いたします。また、コンプライアンスに関する知識とチェック機能を高め、メンバーに対してその徹底を奨励し遵守することにより公益性の高い団体としての責任を自覚できるよう活動を行います。</p>	<p>地域企業活性化委員会 戎谷 太郎</p> <p>徳島の多くの企業が抱える問題に先手市場による雇用問題があります。進学や就職を迎える若者世代の県外流出が大きな社会減の要因となり、生産年齢人口が年々減少を続けています。雇用問題を多角的に考え、地域に根付く企業を活性化させる事業を行い、徳島の人口問題の改善、企業の雇用促進、地域経済の活性化させることによって徳島で生きる若者を増やし結婚、出産、子育てを経て、地域全体の環境がより良くなることを確信しています。</p>	<p>渉外委員会 多田 尚矢</p> <p>徳島の未来を明るく豊かなものとするために、徳島JCメンバーが自分の暮らす街の魅力を発信できる人間となっていかなければなりません。組織内外の様々な人々と交流を行い、一つでも多く自身が思う街の魅力について発見し効果的に発信していくことが重要です。交流を重ねることで徳島JCの活性化が図られ、活動や運動の展開が幅広く実施され、それが地域の活性化、ひいては徳島の未来をより明るくできるものと確信しています。</p>
<p>徳島デモクラシー委員会 鶴川 康宏</p> <p>当委員会は本年行われる徳島市市長選挙において、立候補者の政策とビジョンを広く発信し政策本位の政治選択を推進するための事業を開催します。また、立候補者と有権者が双方方向に意見をお互いに、理想的なビジョンの実現に近づけるための取り組みを実施します。市民一人ひとりが徳島の未来ビジョンをしっかりと考える「徳島デモクラシー」を活性化することで政治参加を推進します。</p>	<p>例会委員会 中原 翔</p> <p>新たな令和という時代に入り、先輩諸氏が未知と勇気と情熱の政策とビジョンをもって紡いでいかなければなりません。そのためには例会を通して理事長の想いをメンバー全員が共有し、各委員会と綿密な計画、連携、交流を深め、経験から学び、想いから情熱を伝えて、メンバーが尊敬と感謝を持って、お互いが成長しあえる場を設けていきたいと考えています。</p>	<p>JAYCEE研修委員会 左東 真仁</p> <p>当委員会は、新たなメンバー層の開拓と研修をすることで、長期的な組織力の強化を図ります。まずは、地域の未来により良い変化を起こすことのできる人材の拡大を行います。そして、JAYCEEを支える基本的な知識や考え方をわかりやすく丁寧に教えてまいります。さらに、新入会員が活躍しやすくなるための意見交換を元に委員会や各種事業の設置に携わることで、メンバー間の交流と資質の向上を図るよう努めます。</p>	

※年齢は2019年12月31日現在

